



平成21年3月期 第2四半期決算短信

平成20年10月30日

上場会社名 任天堂株式会社

市場取引所 東大

コード番号 7974 URL <http://www.nintendo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 岩田 聡

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営統括本部長

(氏名) 森 仁洋

TEL 075-662-9600

四半期報告書提出予定日 平成20年11月14日

配当支払開始予定日

平成20年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第2四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第2四半期	836,879	—	252,183	—	237,306	—	144,828	—
20年3月期第2四半期	694,803	132.5	188,784	181.3	215,376	127.5	132,421	143.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第2四半期	1,132.46	—
20年3月期第2四半期	1,035.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第2四半期	1,832,151	1,228,466	67.0	9,605.04		
20年3月期	1,802,490	1,229,973	68.2	9,616.69		

(参考) 自己資本 21年3月期第2四半期 1,228,352百万円 20年3月期 1,229,874百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	140.00	—	1,120.00	1,260.00
21年3月期	—	660.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	970.00	1,630.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000,000	19.6	630,000	29.3	580,000	31.6	345,000	34.1	2,697.69

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ「【定性的情報・財務諸表等】 4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、3ページ「【定性的情報・財務諸表等】 4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第2四半期 141,669,000株 20年3月期 141,669,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第2四半期 13,782,784株 20年3月期 13,779,353株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第2四半期 127,887,945株 20年3月期第2四半期 127,899,242株

※将来に関する記述等についての注意事項

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果(実際の業績及び配当予想額を含みますが、これに限られません。)は様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願い致します。なお、予想の前提条件その他の関連する事項については、2ページ「【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期の売上高は8,368億円、営業利益は2,521億円、経常利益は2,373億円、四半期純利益は1,448億円となりました。

売上を事業の種類別に見ますと、レジャー機器部門において、携帯型ゲーム機関連では、「ニンテンドーDS」の売上が前年同期に比べ、米国及び欧州で順調に推移し、当第2四半期の全世界における販売台数は1,373万台となり、累計販売台数が8,433万台となりました。対応ソフトウェアについても、日本で発売した「ポケットモンスター ブラチナ」は発売3日間で100万本を突破し、欧米で発売した「ポケモン不思議のダンジョン 時の探検隊/闇の探検隊」も好調の上、他社ブランドのミリオンセールスタイトル数も増加したため、当第2四半期の全世界における販売本数は8,502万本となり、累計販売本数が4億5,463万本となりました。

据置型ゲーム機関連では、米国や欧州での「Wii」の普及が一段と進んだ結果、当第2四半期の全世界における販売台数は1,010万台となり、累計販売台数が3,455万台となりました。また、対応ソフトウェアも、「Wii ハンドル」を使って実際の運転感覚で操作を楽しめる「マリオカート Wii」、家族みんなでゲーム感覚でフィットネスを楽しめる「Wii Fit」が好評を博し、「はじめての Wii」等の定番商品も発売以来の好調を維持したことに加え、他社ブランドのソフトウェアの売上も増加する等、多種多様なラインアップが支持された結果、当第2四半期の全世界における販売本数は8,141万本と前年同期を大きく上回り、累計販売本数が2億2,985万本となりました。

これらの結果により、レジャー機器部門は売上高8,354億円、その他(トランプ・かるた他)部門の売上高は14億円となりました。

業績における所在地別セグメント状況を見ますと、日本では売上高が8,696億円(セグメント間の内部売上高7,676億円を含む)、営業利益が2,928億円、南北アメリカでは売上高が3,310億円(セグメント間の内部売上高10億円含む)、営業利益が175億円、欧州では売上高が3,619億円(セグメント間の内部売上高5百万円含む)、営業利益が167億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、前期末に比べ296億円増加し、1兆8,321億円となりました。要因は、年末商戦に向け製品在庫が増加したことなどによります。また、負債は前期末に比べ311億円増加し、6,036億円となりました。要因は、原材料等の仕入れによる支払手形及び買掛金が増加したことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、提供する娯楽を通じて関わる多くの人々を笑顔にしたいとの考えの下、継続的な「ゲーム人口の拡大」に取り組み、老若男女を問わず多くの方々に楽しんでもらえる製品の提供に努めています。

「ニンテンドーDS」においては、「一人に一台」という究極の普及目標に近づけるべく、本体保存メモリを搭載し自分専用の「マイDS」を作れる「ニンテンドーDSi」を日本で2008年11月1日に発売します。また、「Wii」においても、引き続きゲーム初心者や熟練者の両者にとって魅力的なソフトウェアや新しい遊びを発見できる周辺機器の開発に取り組んでいきます。

なお、当期の業績予想につきましては、本日公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。今回の業績予想において主要な為替レート的前提は1USドル=100円、1ユーロ=140円としています。新たに見直しました通期販売予想数量は、10ページをご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の算定方法

法人税等の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によつています。

税金費用の計算

一部の連結子会社については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

②重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品

通常の販売目的で保有する製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品については、従来、移動平均法による低価法によっていましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を適用し、主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しています。なお、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

③「リース取引に関する会計基準」等の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっていましたが、当第1四半期連結会計期間より「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によつています。

また、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法を採用しています。これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引続き採用しています。

④「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号)を適用し、連結決算上必要な修正を行つています。なお、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	837,930	899,251
受取手形及び売掛金	157,767	147,787
有価証券	326,615	353,070
製品	164,971	92,617
仕掛品	611	200
原材料及び貯蔵品	14,006	12,023
その他	178,434	144,060
貸倒引当金	△ 3,781	△ 2,176
流動資産合計	1,676,557	1,646,834
固定資産		
有形固定資産	57,305	55,150
無形固定資産	1,884	2,009
投資その他の資産	96,404	98,495
固定資産合計	155,594	155,655
資産合計	1,832,151	1,802,490

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	358,573	335,820
未払法人税等	115,482	112,450
引当金	2,207	1,848
その他	118,049	117,103
流動負債合計	594,312	567,222
固定負債		
引当金	4,692	4,506
その他	4,679	786
固定負債合計	9,371	5,293
負債合計	603,684	572,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,065	10,065
資本剰余金	11,688	11,640
利益剰余金	1,383,101	1,380,430
自己株式	△ 156,425	△ 156,184
株主資本合計	1,248,430	1,245,951
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,758	5,418
為替換算調整勘定	△ 24,835	△ 21,495
評価・換算差額等合計	△ 20,077	△ 16,077
少数株主持分	114	98
純資産合計	1,228,466	1,229,973
負債純資産合計	1,832,151	1,802,490

(2) 四半期連結損益計算書

【第2四半期連結累計期間】

(単位:百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
売上高	836,879
売上原価	469,831
売上総利益	367,048
販売費及び一般管理費	114,864
営業利益	252,183
営業外収益	
受取利息	18,862
その他	1,665
営業外収益合計	20,528
営業外費用	
売上割引	351
為替差損	33,584
その他	1,468
営業外費用合計	35,404
経常利益	237,306
特別利益	1,959
特別損失	92
税金等調整前四半期純利益	239,172
法人税、住民税及び事業税	127,417
法人税等調整額	△ 33,088
少数株主利益	15
四半期純利益	144,828

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しています。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しています。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループの取扱製品をその種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性にて判別したところ、全セグメントの売上高の合計及び営業損益の金額の合計に占める「レジャー機器」の割合がいずれも90%を超えていて、また、当該セグメント以外で、開示基準に該当するセグメントがありません。従って、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	日 本	南北アメリカ	欧 州	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	102,004	329,928	361,902	43,044	836,879	-	836,879
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	767,628	1,073	5	182	768,890	(768,890)	-
計	869,633	331,002	361,907	43,227	1,605,770	(768,890)	836,879
営業利益	292,804	17,542	16,719	2,592	329,659	(77,475)	252,183

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	南北アメリカ	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高	330,698	361,910	48,047	740,655
II 連結売上高				836,879
III 連結売上高に占める海外売上高の割合	39.5%	43.2%	5.8%	88.5%

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)
		金 額
I 売上高		694,803
II 売上原価		413,048
売上総利益		281,754
III 販売費及び一般管理費		92,969
営業利益		188,784
IV 営業外収益		27,259
1 受取利息		20,891
2 為替差益		2,149
3 その他		4,218
V 営業外費用		666
1 売上割引		510
2 その他		156
経常利益		215,376
VI 特別利益		3,885
VII 特別損失		1,623
税金等調整前中間純利益		217,639
法人税、住民税及び事業税		97,398
法人税等調整額		△ 12,103
少数株主利益		△ 76
中間純利益		132,421

6. その他の情報

(1) 連結販売実績

(単位:百万円)

事業の種類別 セグメント	主要製品	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)
レジヤーマシナ	ハードウェア	452,687	515,486
	ソフトウェア	240,611	319,924
	レジヤーマシナ 計	693,299	835,410
その他	トランプ・かるた他	1,503	1,469
合 計		694,803	836,879

(2) 連結参考情報

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当連結会計年度 (予想) (自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)
有形固定資産減価償却額	3,358	3,787	7,600
研究開発費	18,084	18,487	40,000
広告宣伝費	46,335	59,727	125,000
従業員数 (期間末)	3,586 人	3,977 人	-

(3) 提出会社の主な未予約外貨建資産及び負債

	(単位: 百万ドル、百万ユーロ)		
	当第2四半期末 残高	当第2四半期 累計期間 為替レート	当期末想定 為替レート
USドル 建 現 預 金	1,857	期中平均レート(USドル) ¥106.11	
USドル 建 売 掛 金	1,854	期末レート(USドル) ¥103.57	¥100.00
USドル 建 買 掛 金	513		
ユーロ 建 現 預 金	2,320	期中平均レート(ユーロ) ¥162.68	
ユーロ 建 売 掛 金	1,262	期末レート(ユーロ) ¥149.05	¥140.00

(4) 連結販売実績数量及びタイトル数

					販売数(単位: 万台・万本)、タイトル数(単位: 本)	
			前中間期 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	累計	通期(予想) (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)
ゲームボーイアドバンス	ハード	国内	7	3	1,691	
		米大陸	55	△ 0	4,164	
		その他	39	27	2,280	
		計	102	30	8,136	
	ソフト	国内	22	11	7,283	
		米大陸	487	34	21,723	
		その他	129	2	8,706	
		計	638	47	37,713	
	タイトル数	国内	-	-	786	
		米大陸	18	-	1,021	
その他		11	-	921		
ニンテンドーDS	ハード	国内	368	132	2,371	
		米大陸	432	524	2,763	
		その他	535	717	3,299	
		計	1,335	1,373	8,433	3,050
	ソフト	国内	2,001	1,375	12,875	
		米大陸	2,440	3,640	15,959	
		その他	3,109	3,488	16,628	
		計	7,550	8,502	45,463	20,700
	タイトル数	国内	207	214	1,117	
		米大陸	121	172	739	
その他		138	202	806		
Wii	ハード	国内	167	101	691	
		米大陸	309	458	1,519	
		その他	257	451	1,245	
		計	733	1,010	3,455	2,750
	ソフト	国内	577	570	2,676	
		米大陸	1,900	4,288	12,225	
		その他	1,220	3,283	8,084	
		計	3,697	8,141	22,985	20,000
	タイトル数	国内	36	42	195	
		米大陸	67	96	337	
その他		47	79	308		

(注) 1 上記のタイトル数におけるその他は、欧州及び豪州で発売されたタイトル数です。

2 上記のWiiの販売実績数量及びタイトル数には、バーチャルコンソール及びWiiウェアの数量を含みません。

3 当期予想におけるソフトの数量は、9月末までの実績部分にはハードに同梱した数量を含んでいますが、10月以降の予想部分には同梱する数量を考慮していません。